

夏休みを迎える皆さんへ 児童・生徒用

本県の新型コロナ感染状況は、急速に拡大しており、今後、さらに拡大する可能性もあります。夏休み期間中も気をゆるめることなく、家庭でも感染防止対策を徹底しよう。

1 感染防止対策の基本を徹底しよう

- ✓ 「身体的距離の確保」「マスクの着用[※]」「こまめな手洗い」を徹底し、感染リスクが高まる3密（密閉・密集・密接）のうち、一つの密でも回避しよう。

※ マスクの着用は、人との距離や会話の有無によって判断しよう

- マスクの着用は、引き続き基本的な感染対策です。人との距離（2m以上）や会話の有無により、メリハリをつけて着脱する。
- 気温・湿度や暑さ指数が高い場合は、十分な水分補給など熱中症予防をしっかりと行ったうえで、屋外で人との距離を保てる場合はマスクを外すなど、外してもよいタイミングを判断する。

- ✓ 部活動等の際も、「手指消毒」、「換気」、「飲食時や更衣時にはマスクなしで会話しない」など、基本的な感染防止対策を徹底しよう。

2 自らの体調チェックを徹底しよう

- ✓ 「健康チェックカード」又は「スマート連絡帳」を利用し、毎日の体調について自己チェックを徹底しよう。
 - 同居家族の体調も確認し、自分だけでなく同居家族に該当症状が一つでもある場合には、部活動等は参加せず、必ず自宅で休養する。
 - コロナ感染を疑う症状（発熱、のどの痛み、せき、だるさなどのかぜ症状）がある場合は、軽くてもすぐに医療機関を受診する。
 - 本人の陽性が判明した場合には、「スマート連絡帳」にて連絡する。（岐阜市立学校緊急時対応電話への連絡は不要。）ただし、発症あるいは判明した日の2日前まで部活動や放課後児童クラブに参加していた場合は、それぞれの担当者又は学校に併せて連絡をする。

3 学校外での感染防止対策を徹底しよう

- ✓ 外食をする場合は、店の感染対策を確認したうえで利用しよう（県では、換気、体温測定、手指消毒剤の設置などの感染対策をしっかりとっている店[※]の利用を呼びかけています）。
- ✓ 同居の家族以外との食事の際には、食事中は会話を控え、会話をするときはマスクを着用しよう。
- ✓ 旅行、レジャーの際には、移動中、移動先においても「三つの密」の回避を含め、基本的な感染防止対策を特に徹底しよう。



※ 新型コロナウイルス対策実施店舗向けステッカー